

校名	大阪府立佐野工科高等学校
校長名	橋本 敏和

開催日時	令和7年 11月28日(金) 15:30～17:00
開催場所	佐工會館 1階会議室
出席者(委員)	山田啓次会長、野本力副会長、町谷雄二委員、山本真委員、上野公義委員、杉本英雄委員
出席者(学校)	橋本校長、妻木教頭、中村事務部長、飯田首席(支援)、金丸首席(教務)、中嶋(産業創造)、山際(生活指導)、赤穂(進路指導)、豊嶋(保健人権)、五十棲(2年)、坂本(3年)、堀川(1年)
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度各分掌目標及び中間報告
備考	

議題等(次第順)	
・令和7年度 各分掌・系よりの中間報告	
・創立100周年記念事業	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
○令和7年度の中間報告 （１）教務部 現在、将来構想委員会が校務全般を見直し中。チャレンジ月間 概ね高評価(生徒7割)(教員も肯定)不手際改善の余地あり （２）田活指導部 （３）進路指導部 1年におけるキャリアガイダンス 系専科選択企業・学校ガイダンス 総合的な探求 12社協力 2年 保護者説明会 地域若者ステーション 3年 チャレンジ月間を積極的に活用 （４）保健人権部 人権教育と保健教育 年1回講演会 いじめチェックアンケート実施(年3回)、相談室 SC,SSWとの面談、昼休みは生徒に開放 ○質疑応答 保護者代表 遅刻者の説明 増加傾向か減少傾向か？同じ生徒が遅刻しているのか？なぜ遅刻になるのか？裏まで見切ることが必要なのでは？企業は遅刻をしつかり見ている。ちゃんと数値を出してほしい。 保護者代表 チャレンジ月間のアンケート 学年が上がるにつれて「どちらでもない」が増えているのが気になる。ポイント「どちらでもない」をどう「1」に向かわせるか？議論が必要。 学識経験者 学校全員に免許を取らせる、と言う話はどうなりました？ 教務部 自動車、原付は15名のエントリー 金額の問題があり、船舶免許の希望者はゼロだった。 地域商工会代表 商工祭り展示コーナー 生徒が一生涯やっていくのは良いこと。協力いただいてありがたい。資格を多くとっておられるのは即戦力になる。高校無償化の中で特化した学校が必要。今後も必要なお学校。 保護者代表 大阪府では多種多様性が重視されてきていて北摂などではイスラム教の課題がある。 教頭 学んでいくことが重要。まずは優しい日本語からはじめていく。 中学校 私学受験が増えている。公立離れ 生徒の質は変わってきていないか？ 教務部 コミュニケーション能力がずいぶん低下している。社会性の育成が急務。 地域代表 ものづくり、と言うことで20年前と比べて興味があつてくる子は増えているのか？ 教務部 ものづくりに興味を持って入学する生徒は徐々に減っているのではないかと？むしろ就職を目指している生徒は増えている。 地域代表 潜在的にもものづくりが好きなお子もいる。それを工科高校に結びつけることがなかなかできていない。 教務部 ハードの部分よりソフトウェアに流れる。ものづくりの概念が生徒と学校のずれがある。 保護者代表 私学の無償化になっているのは、授業料だけなので、教材費や維持費3年で150万から200万かかる。受け皿が通信制。 卒業生 無償化になっても私学は高くつく。 保護者代表 興味を持っている人が多いので、希望者は維持されると思う。 (まとめ) 学識経験者 生徒が下校する時と出会った。荒れが始まっているのかな、と感じる。荒れてしまうとなかなか戻らない。佐野工科高校の荒れについて他からも聞こえてくる。遅刻や制服の乱れ、なんとか止めないと後戻りできない状態になる、と感じている。 少子化、私学無償化 専願率 大阪産業大学の附属2校あるが、大阪桐蔭ではなく、附属高校の方、進学実績や部活動実績はそれほどない方であるが、そちらに希望者が流れる。中学校卒業生の中堅層が私学に流れている。 私学は生徒が減ると給料が出せなくなるため、何とか特徴をアピールしようとしている。公立も戦略を立てないといけない。さらに絞って育てる必要がある。学校で全てやるのは無理だから、地域のリソースをどう活用するか、地域の学校として何か考える時期に来ている。登下校の地域ではないか？ 保護者代表 1年は髪の色が気になる。 生活指導 例年、試験中に当初チェックをしていたが、今は試験が無くなったので、タイミングを議論していく。 学識経験 生活指導の人員が足りないのかな？とも感じる。	
教頭 これまでの貴重なご意見を学校運営に活かしてまいります。	
次回の会議日程	
日時	令和8年2月19日(木)15:30～を予定
会場	佐工会館1F